

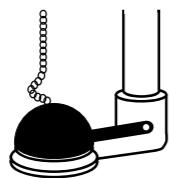
水が流れない

- ・止水栓の開閉を確認する。
↓
- ・タンクを開け、中を確認する。

①タンクの中に水がある

ゴムフロートの鎖がはずれるか切れるかして、ゴムフロートが上がらない。

- 鎖をかけ直す。
- 鎖を取り替える。



鎖は1～2玉たるむ位に取り付ける。

②タンクの中に水がない

浮玉が壁に引っかかって下がらない
浮玉のアームが曲がったり、長すぎたりしていないか。
→正しく取り付け、上下にスムーズに動くようにする。

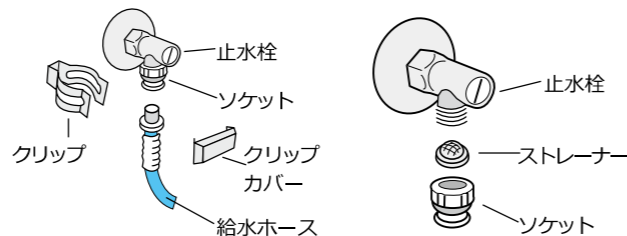
ボールタップの故障で弁が開かない
ボールタップ弁を取り出し、汚れを落とす。
→それでも直らないなら、ボールタップごと交換する。

水の出が悪い

ストレーナーの網が目詰まりが考えられます。

ストレーナーの清掃方法

1. 止水栓をしめる。
2. 洗浄ハンドルを回し、管内の水をすべて流す。
3. ソケットを固定しているクリップをはずす。
4. 給水ホースをソケットからはずす。
5. ソケットを止水栓から取りはずし、ストレーナーの汚れを歯ブラシ等で水洗いする。
6. 部品を元に戻し、止水栓を開ける。



水道事業のしくみ

企業局の浄水場や水道管は、古いもので設置されてから数十年が経過しています。老朽化した水道施設は計画的に更新・整備しています。

水道管の更新や浄水場の施設整備、また高度浄水処理の導入などには、多くの費用がかかります。費用の一部は国等からの借入金でまかなわれています。借入金は、利息をつけて返済しなければなりません。

水道事業の経営は、地方公営企業法により独立採算制が基本となっています。つまり、水道事業はお客様からいただいた水道料金で成り立っているため、赤字を税金で穴埋めできません。

企業局では今後も安全で良質なおいしい水を安定的に供給するため、懸命に努力します。今後とも水道事業の運営に、ご理解・ご協力をお願いします。



ちは野菊の里浄水場(松戸市)

